

平成25年度 四條畷市野外活動センターの管理運営に対する評価票

所 管 課：教育委員会 青少年課（現在：地域教育課）

評価対象：平成25年4月1日～平成26年3月31日

評価委員会開催日：平成26年9月11日

1 指定管理者

指 定 管 理 者	特定非営利活動法人ナック
指 定 期 間	平成23年4月1日～平成28年3月31日（5年間）
施 設 概 要	市民が余暇時間の活用として日常生活から離れ、豊かな自然環境の中で、森林浴や日光浴などを通じて、心身のリフレッシュを図るとともに、新たな仲間づくりやコミュニティづくりを進めることを目的とする。
指 定 管 理 料	12,217千円（5年間 61,085千円）

2 管理運営の内容

項 目	25年度の状況
運 営 状 況	<p>○平等利用のための手法 申請利用者はすべて受け入れをし、当日突然の利用申し込みがあった場合も、他の団体に支障がなければ利用を受けた。 利用者を詰め込み、活動しづらくなならないように、日避けテントとテーブル、イスを予約いただいた人数分確保し、一区画で案内し、ゆったりしたスペースで利用いただけるように努めた。</p> <p>○自主事業の展開 フェスティバルや親子事業を取り入れるなど、年間数回にわたり自主事業を実施した。ダッチオープン等を使用した自主事業を行う事により一般の利用者もバーベキューだけではなく、ダッチオープンを活用した料理の利用頻度が増えた。 スポーツプログラムとして「アーチェリー体験」を自主事業のプログラムとして始め、一般利用者もアーチェリー体験ができるよう整えた。 野外活動センターならではの自然体験プログラムをふんだんに取り入れたブースを増やし、市民各層が気軽に楽しめるアウトドア体験を提供した。</p> <p>○施設の情報提供 ホームページ、リーフレット等で多くの方に周知する様努めた。 施設ホームページは、ナックの自主事業情報を中心に更新し、施設パンフレットを近隣施設などに配布を行ない周知に努めた。</p> <p>○安全確保対策 施設運営における各種マニュアルを備え、それに沿った対応を図るよう常に努めており、事故があった際の対応としては、事故等管理体制を基に対応している。 自主的におこなっている消防訓練の際には、AEDの扱いについても熟知するよう努めた。 臨時駐車場の門扉を拡張することで、利用者が駐車場への車の出入りの際、道路通行の他車に意識を集中させることで注意喚起ができ、結果安全性を高めた。 キャンプファイヤーホールをグラウンド中央に移設することで、直火や火の粉による火災が起こらないようにした。</p>

維持管理状況	<p>○保守点検 日よけ雨よけテントの縁沿いに堤防を作るように土を盛り、溝を作る作業などを行うことで水はけが良くなり、雨天の場合でも、テーブル周りや利用者の足元がぬかるまない状態を維持した。 バーベキュースペースがぬかるみにならないように広範囲に碎石を再度入れ、雨天時活動の快適性を維持した。 灰捨て場の修繕を行った。 常設テントなどの布や固定しているロープなどは、毎日点検を行い、草刈りを定期的に行った。 天体観測室内は常に換気扇をつけ通気性を良くし、望遠鏡の主鏡やファインダーなどの設備点検を定期的に行った。 天体望遠鏡を晴天の日中に、グラウンドに並べ風に当て通気性を良くし、レンズのカビ防止管理を実施した。</p> <p>○清掃業務 利用者の入所前・活動中・退所後には野外トイレ・水場などの清掃を必ず実施した。</p> <p>○環境への配慮 「雨水タンク」の活用による打ち水利用、ゴミの分別回収、廃材を利用して薪作りを行うなど施設として考えられる取り組みを行った。</p>
利用状況	<p>年間利用者数は日帰りが8, 282人、宿泊が742人であり合計9,024人の利用であった。 前年度と比較し、日帰り利用者数は102人減少し、宿泊利用者数は160人増加した。 利用者件数は昨年437件から392件の45件の減少となった。</p>
収支状況	<p>収支は、276,532円の黒字であった。</p>

3 利用者へのアンケート調査

項目	25年度の状況
調査の実施内容	<p>対象：施設利用者 調査方法：施設利用者を対象にアンケートを配布し、回収した。 回答件数：211件</p>
調査の結果	<p>施設利用の印象・雰囲気：「良い」181件、「普通」30件、「良くない」0件 職員の対応：「良い」203件、「普通」8件、「良くない」0件 施設予約システムについて：「簡単」124件、「普通」79件、「手間がかかる」8件</p>
主な苦情・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・電話のみやメールでの予約が出来れば利用しやすくなる。 ・もっと遊具を増やして欲しい。 ・シャワーだけでなくお風呂を作って欲しい。

4 施設の評価

管理運営の総合評価	○5 ●4 ○3 ○2 ○1
講 評	<p>利用者数については、4月1日より施設使用料を徴収した事による大幅減少には至っていない。</p> <p>利用者が安心安全な環境の中で、指定管理者が持っているノウハウを十分に発揮して、自然体験活動やレクリエーション活動を通じた天体観測やキャンプ等の体験学習ができる施設とするように努力している。また、利用者のニーズに合わせたプログラム等を提供し楽しく利用していただける施設をめざして努力している。さらに、広報誌やホームページ等を活用して、自主事業等の情報発信をこまめにする事を心掛けているが高く評価できる。</p> <p>これらの努力が、グループ利用や家族での利用が増加していると考えられる。また、施設利用のリピーターが増加していることは高く評価でき、これらの結果が利用者数の増加に結びついているものとする。また、施設利用者に対するアンケートから、今年度も職員の対応や施設利用の印象といった項目では良い評価を得られている。</p> <p>今後は、アンケート調査の意見等を踏まえて、施設予約システムの改善など行政と協力して、さらなる努力を行っていただきたい。</p> <p>以上の内容から「計画内容どおりを上回るために大変努力している」と判断し、評価を「4」とする。</p>

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る (非常に満足できる) 結果
- 4 計画内容をやや上回る (満足できる) 結果
- 3 計画内容どおりの (妥当と判断する) 結果
- 2 計画内容をやや下回る (不満が残る) 結果
- 1 計画内容を下回る (非常に不満が残る) 結果